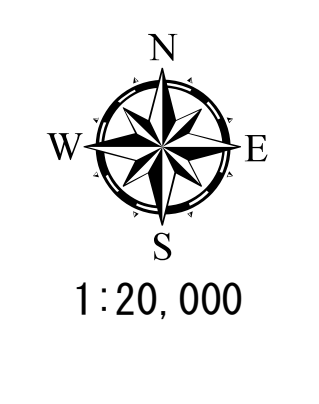
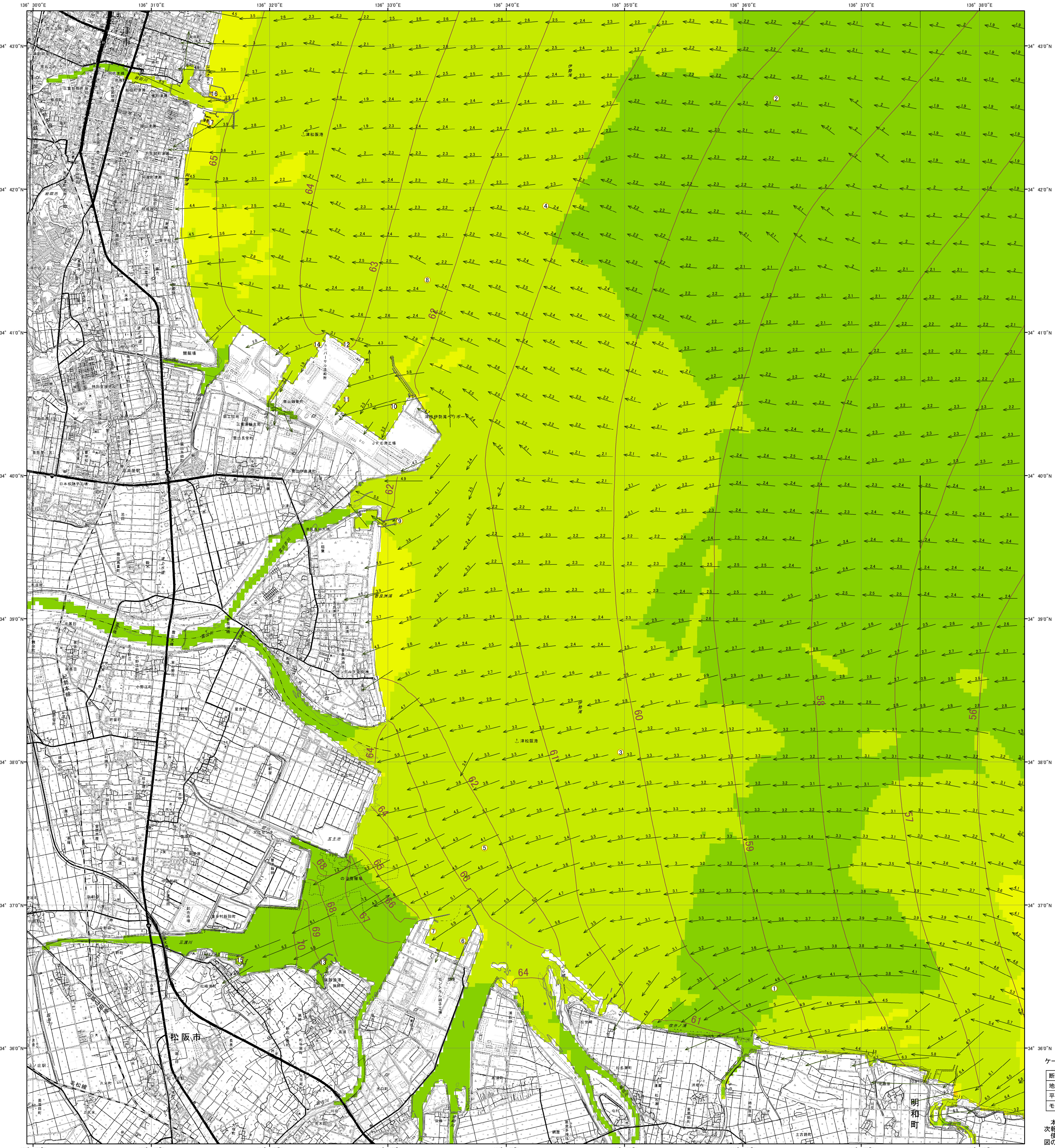


津松阪港 津波防災情報図 (進入図)

計算条件：最高水面（零位）
 隆起量：平均 -117cm (-138cm ~ -102cm)
 Zo：1.30m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



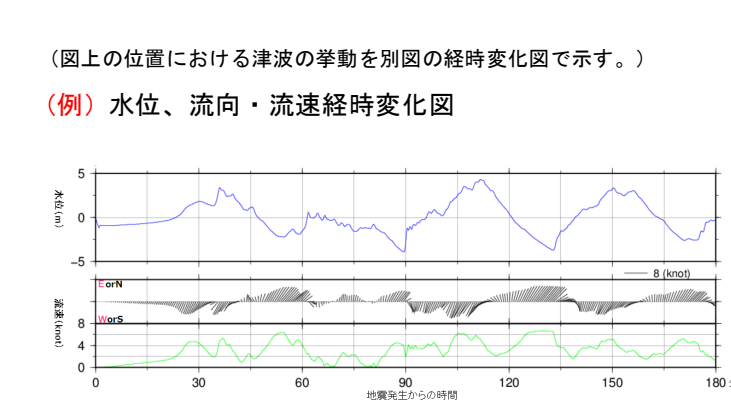
座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

凡例

最大水位上昇

- 5~最大5.2m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満

経時変化図出力点

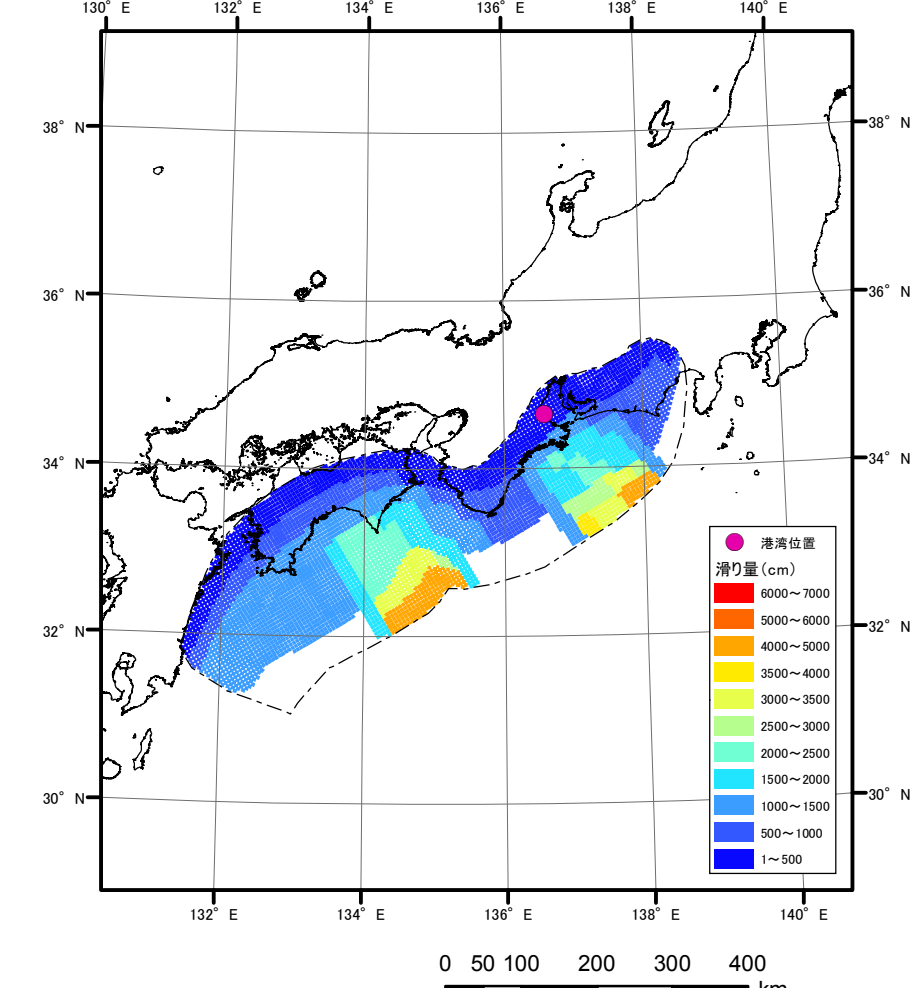


進入時最大流 (knot)

- 3 knot
- 2 knot
- 1 knot

- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を出している。
- 防護施設は、震度6弱以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

断面モデル



ケース⑨「愛知県沖～三重県沖と釜戸岬沖に「大すべり域+超たすべり域」

断面面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.7 X 10 ²²
平均すべり量 D (m)	11.3
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）（平成24年8月29日発表）」により公表されたものである。使用した断面モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平27情標、第136号）

